

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 一般科 教授 長森 清

取 組 状 況	
教育	「英語Ⅰ」 各Unitごとの演習問題、リスニングなどをより多く実施し、英語でのペアワークを毎回行い、英語でのコミュニケーションの機会を増やした。 「英語Ⅲ」 ディスカッションで良く使われる表現を学びロールプレイを行い、またTOEICの演習問題を通じてビジネス英語も取り扱った。 「実用英語特論」 ディスカッションやプレゼンで使う英語表現を学び、学生は英語のパワーポイントを作成し、グループでの英語で研究発表を行った。
研究	学会発表: シンポジウム「明治のジャパノロジスト Francis Brinkleyから見た日本」 「Francis Brinkleyの著書と研究動向」 コーディネーター兼パネリスト 国際異文化学会第25回年次大会 学会発表: 「社会貢献とコミュニケーション論～英語ボランティア活動を通して～」 日本ホイトマン協会6月例会 論文 「動画作成から考える発信型英語教育」『英文学論考51輯』
社会貢献	国際異文化学会 会長 東京都観光ボランティア(おもてなし東京)英語 東京都防災(語学)ボランティア 埼玉県多文化共生ボランティア NPO法人 英語が通じる街実行委員会ボランティア(川越)公認英語ガイド